

反骨のジャーナリスト

山口正紀さん 講演会



山口正紀さん
レイバーネットテレビで活躍中

「人権と報道・連絡会」世話人

1949年大阪府生まれ
73年読売新聞入社。記者活動の中で人権侵害の深刻さを痛感。85年に発足した「人権と報道・連絡会」世話人として報道被害者支援に取り組む。

03年読売新聞退社。
以後フリージャーナリストとして活動中。『週刊金曜日』の「人権とメディア」を担当(隔週)。インターネットメディア「レイバーネットテレビ」に出演
第9条の会なごやではすでに4回講演されている。

3月には看板キャスターの降板が相次ぎました。NHK「クローズアップ現代」の国谷裕子さん、「報道ステーション」の古館伊知郎さん、「NEWS23」の岸井成格さん。高市総務大臣の「放送法遵守」しないなら「停波」という恫喝と運動しているのでしょうか。

日本の報道の自由に関しての国際的な指摘は深刻です。「報道の自由度ランキングは七一位」(国境なき記者団)に下落しています。先日来日した国連の特別報告者・デビット・ケイ氏は「日本の報道の自由は深刻な脅威に直面している」と警告。

報道統制は戦争への道。さあ、「ゆでガエル」にならないために、目を見開きましょう。ジャーナリストの山口正紀さんに語っていただきます。



岸井キャスターを攻撃する意見広告(産経、読売)

まかり通る安倍政権の大本営発表 「壊憲の危機にいかに立ち向かうか」

最近の「安倍政治」に関する報道、チョットへんと思いませんか?

会場案内



* 東門から入ってください。

* 金山から市バス「滝子」まで12分程です。

日時：6月5日(日)
13:30～16:00

場所：名古屋市立大学滝子キャンパス
人文社会学部棟(2階)203教室

地下鉄桜通線「桜山」駅5番出口 西へ700m

参加費：500円(学生無料)

主催：第9条の会なごや

連絡先

名古屋市中区錦2-5-31 長者町相互ビル506

TEL: 052-684-5873 Mail: ahs-nagoya@hi3.enjoy.ne.jp